



主な内容

- 平成18年度決算報告2~7
- 平成19年度地価調査8
- とちぎの元気な森づくり
県民税について9

9月11日、メリーランド保育園において、年長児のおじいさん、おばあさんや地域のお年寄りを招き、敬老そば会が行われ、園児たちもそば打ちの体験をしました。

(関連記事 12頁)

平成18年度一般会計決算

99億3,512万9千円

町では、町民の皆様にご町財政の様子を知っていただくために、財政状況を公表しています。今回は、皆様からお預かりした税金などのお金がどのように使われ、利用されたのかを知ることができる、決算についてご報告いたします。

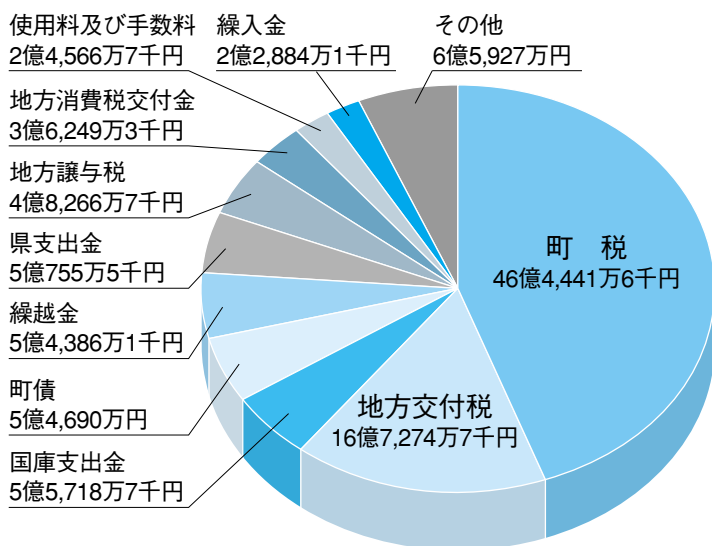
一般会計決算の概要

平成18年度当初予算編成時の町財政は、町歳入の柱である町税については引き続き厳しい状況が続き、一方で国と地方に関する三位一体の改革による国庫補助負担金の廃止・縮減及び地方交付税の抑制がなされる中、少子高齢化等による福祉関係経費の増大が進むなど、極めて厳しい状況下にありました。

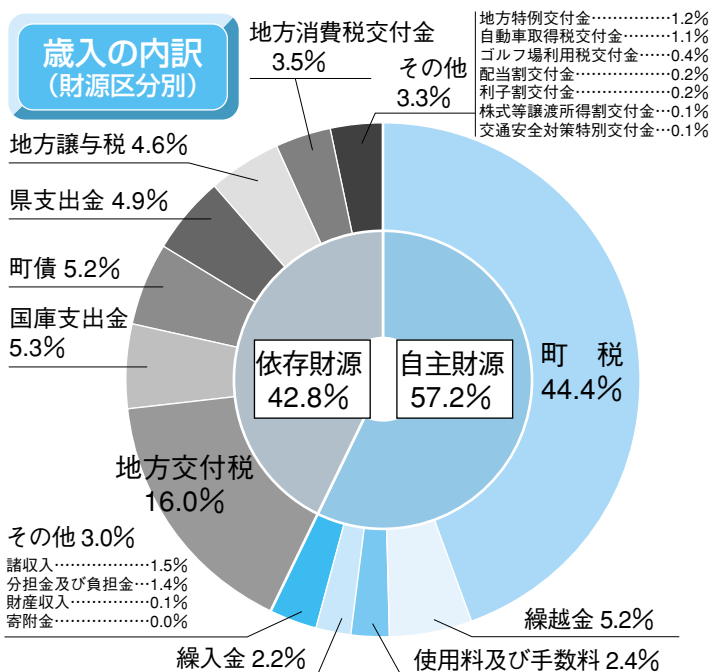
このような中にあっても、次代を担う人達に自信を持って引き継げるまちを実現するために、平成18年度からの新たな町政運営の総合的な指針である「壬生町第5次総合振興計画」に盛り込まれた施策の着実な推進を図るとともに、歳入面においては自主財源の積極的な確保に

歳入の内訳

合計104億5,160万4千円



歳入の内訳 (財源区分別)



努め、歳出面にあつては徹底した見直しによる抑制と経費の節減・合理化を進め、引き続き財政の健全性の確保と持続可能な財政運営に留意しつつ、限られた財源の効率的な配分に努め、平成18年度当初予算を編成いたしました。

平成18年度の一般会計当初予算額は101億7,000万円で、その後発生した行政需要及び国・県支出金の増減などに対応し6回の補正を行い、最終予算額は、平成17年度からの繰越明許費を含め104億9,551万2千円となりました。

その結果、平成18年度の一般会計決算額は、歳入総額104億5,160万4千円、歳出総額99億3,512万9千円となり、前年度と比較して、歳入が3,734万円(0.4%)、歳出が6,472万5千円(0.7%)とそれぞれ若干の増額となりました。

町のお金は何に使われているの!!

○町民一人（一世帯）当たりの町税負担額

税金の区分	町 民 税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	都市計画税	合 計
一人当たりの負担額	50,118円	52,973円	1,323円	5,834円	6,902円	117,150円
一世帯当たりの負担額	143,325円	151,491円	3,784円	16,684円	19,737円	335,022円

H19.3.31現在 住基人口： 39,645人
世 帯 数：13,863世帯

町 有 財 産

主な町の財産は次のとおりです。

基 金

46億4,541万円

(主な基金)

財政調整基金 12億2,823万7千円

減債基金 4億1,693万1千円

庁舎建設基金 13億2,945万7千円

出資による権利

5,007万8千円

壬生町施設振興公社出捐金、
栃木県信用保証協会出捐金 他

土 地

1,332,457.97㎡

建 物

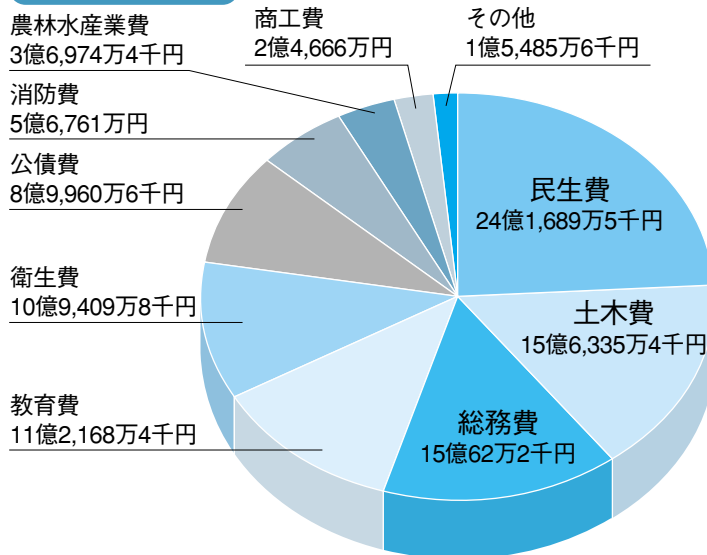
124,569.71㎡

並 木 杉

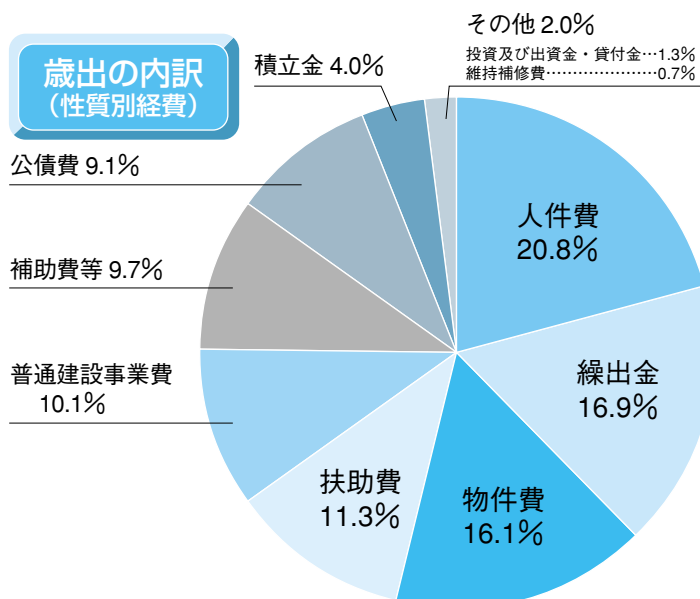
1本

歳出の内訳

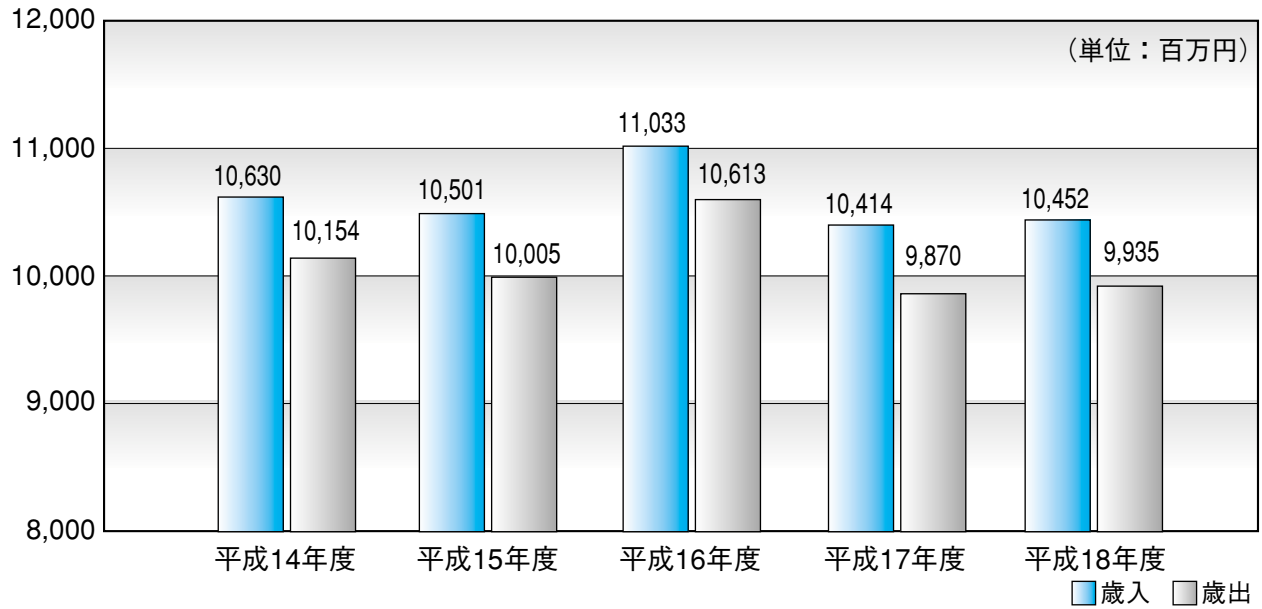
合計99億3,512万9千円



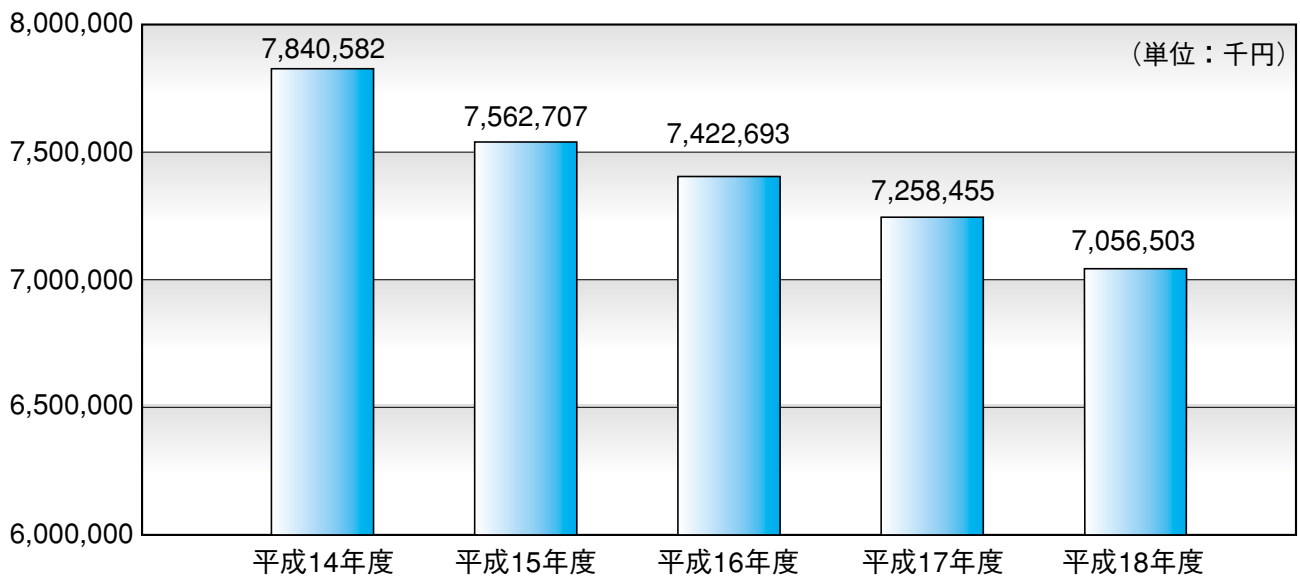
歳出の内訳 (性質別経費)



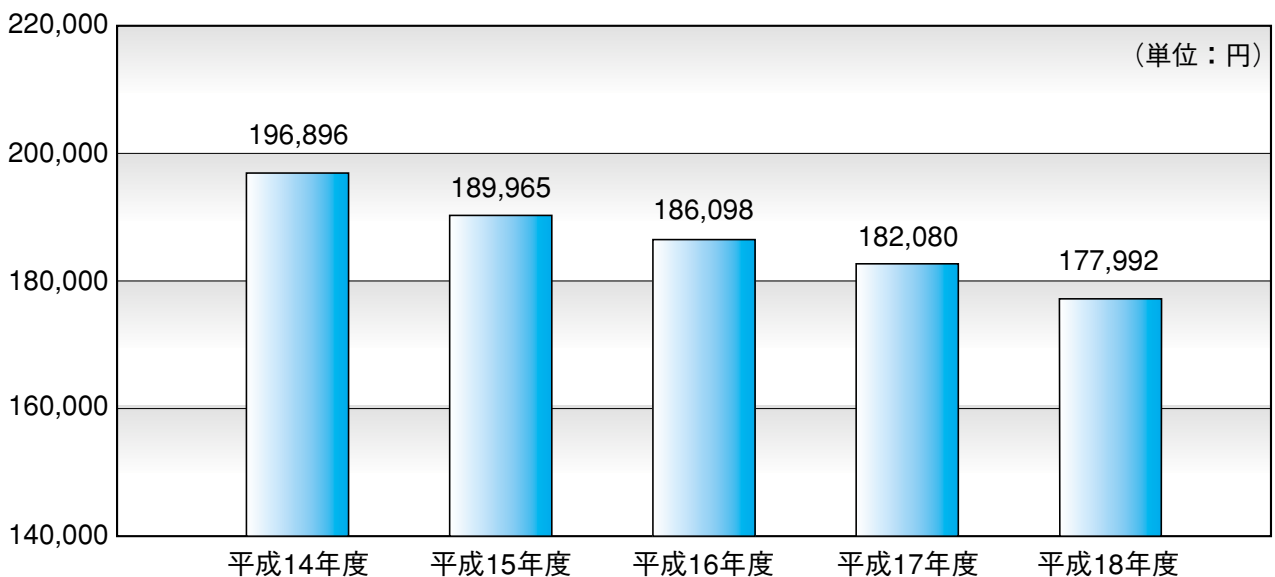
一般会計決算額の推移



地方債現在高の推移



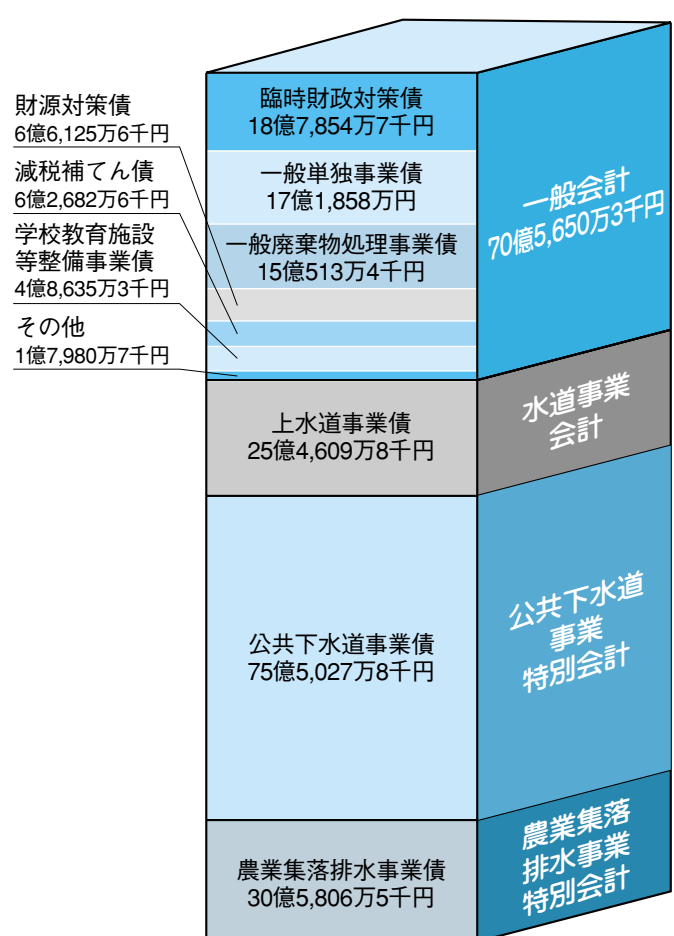
町民1人当たりの地方債現在高



主な財政分析指標

項 目	平成18年度	説 明
財政力指数	0.743	財政力指数が「1」に近いほど財源に余裕があり、「1」を超えると普通交付税の不交付団体となります。
経常収支比率	88.3	団体の財政構造の弾力性を測定する比率として使われ、適正水準は一般に70～80%と考えられています。平成18年度の県平均は、86.5%となっています。
公債費比率	9.1	地方債を借り入れた場合、毎年元金と利息の支払いが必要になります。これを公債費といい、この公債費の一般財源に占める割合を公債費比率と言います。
実質公債費比率	8.2	平成18年度より地方債許可制度が協議制度に移行したことに伴い、起債制限比率に替わって新たに起債制限等の指標となった比率です。公営企業（水道事業、下水道事業など）への元利償還金に係る繰出金のような、公債費に類似した経費を算出過程で考慮すること等により、連結決算の考え方を指標に反映させています。平成18年度決算時では、県内で1番低い（良好な）数値となっています。また平成18年度の県平均は、13.9となっています。

地方債現在高（平成18年度末現在）



特別会計及び水道事業会計の決算状況

会 計 名	歳 入	歳 出	繰 越 金
国民健康保険特別会計	41億7,050万2千円	40億2,121万7千円	1億4,928万5千円
公共下水道事業特別会計	17億9,511万5千円	17億8,369万8千円	1,141万7千円
奨学資金特別会計	201万8千円	148万7千円	53万1千円
老人保健事業特別会計	28億9,664万3千円	28億6,407万2千円	3,257万1千円
介護保険事業特別会計	15億6,862万5千円	15億1,024万2千円	5,838万3千円
農業集落排水事業特別会計	7億6,343万3千円	7億5,490万円	853万3千円

水道事業会計	収益的収入	収益的支出	特別損失	純 利 益
	5億5,481万1千円	4億5,377万1千円	1,147万2千円	8,956万8千円
	資本的収入	資本的支出	※収支不足額	
	1億8,469万9千円	4億8,504万7千円	3億34万8千円	

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、減債積立金取り崩し額、損益勘定留保資金等で補てんしました。

・ごみ収集及び運搬業務委託事業	93,542千円
・不燃・粗大ごみ等中間処理業務委託事業	60,413千円
・環境センター維持管理事業	12,304千円
・浸出水処理施設運転管理委託事業	15,498千円
・クリーンセンター維持管理事業	32,336千円
・し尿処理施設運転管理業務委託事業	24,066千円
・汚泥処理業務委託事業	13,194千円

●労働費

・勤労青少年ホーム維持管理事業	3,683千円
・勤労青少年ホーム各種教養講座開催事業 (全8講座、184回開催)	1,724千円
・勤労青少年ホーム改修等工事 外壁等及び本館屋上防水改修工事	15,992千円

●農林水産業費

・水田農業構造改革対策事業	2,859千円
・みぶ・アグリチャレンジャー支援事業	11,743千円
・松くい虫防除事業	3,180千円
・平地林保全対策事業	4,986千円
わんぱく睦っ子の森、わんぱく北っ子の森管理委託料等	
・都市と農村の交流促進事業 下稲葉コスモス街道花まつり等を助成	1,269千円
・担い手規模拡大推進事業 (奨励金交付者 145人)	3,671千円
・基盤整備促進事業 藤井原宿地区の水路整備	10,803千円
・農業集落排水事業特別会計繰出金	189,140千円
・地籍調査事務費(藤井地区)	9,960千円
・ふれあい女性センター維持管理事業	398千円

●商工費

・商工業振興補助事業 商品券発行事業、蘭学通りまつり等を助成	25,477千円
・中小企業融資制度事業	105,372千円
・企業立地奨励補助事業(交付件数 1件)	610千円
・観光振興団体助成事業	11,500千円
・おもちゃ博物館維持管理事業 (入場者 114,332人)	49,134千円

●土木費

・町道管理事業	14,473千円
・町道修繕事業	91,654千円
・壬生インター北通り(No2-565号線)	151,174千円
・No2-327号線	95,196千円
・一級町道9号線	26,040千円
・二級町道69号線	70,770千円
・No3-178号線	7,665千円
・町単独道路整備事業	151,347千円
・御里土地区画整理事業	39,385千円
・安塚駅西広場整備事業	635千円
・総合公園維持管理事業	32,803千円
・東雲公園維持管理事業 (ふれあい交流館利用者 27,658人)	45,111千円
・聖地公園維持管理事業	3,942千円
・城址公園維持管理事業	9,563千円

・小中規模公園維持管理事業	12,502千円
・小中規模公園整備事業	2,468千円
・北関東自動車道休憩施設及周辺開発整備事業	20,769千円
・町営住宅維持管理事業	8,580千円

●消防費

・石橋地区消防組合負担金	494,993千円
・防火水槽整備事業 (下稲葉地内 耐震性貯水槽40 t)	4,998千円

●教育費

・外国語指導助手配置事業(2人)	8,476千円
・教育相談員配置事業(4人)	7,737千円
・小学校非常勤講師配置事業(15人)	32,346千円
・小学校施設改修等工事 稲葉小学校管理教室棟耐震補強工事、 壬生北小学校体育館屋根改修工事等	93,461千円
・小学校情報教育推進事業 パソコン賃借料、保守点検委託料等	22,752千円
・中学校非常勤講師配置事業(3人)	6,339千円
・中学校施設改修等工事 壬生中学校外灯改修工事、南犬飼中学校高圧負荷 開閉器交換工事等	4,020千円
・中学校情報教育推進事業 保守点検委託料等	4,454千円
・マイ・チャレンジ推進事業	1,962千円
・中学生国際交流推進事業 オーストラリアへ28人派遣	8,076千円
・幼稚園就園奨励費補助事業	37,712千円
・すこやか子育て支援事業 第3子以降幼稚園保育料の全額補助を継続	15,351千円
・青少年活動推進事業	1,302千円
・女性活動推進事業 男女共同参画計画策定事業等	4,319千円
・学校地域支援ボランティア推進事業	800千円
・中央公民館各種講座等開催事業 みぶ文化教室：児玉清、藤村志保両氏による講演 会を開催	4,487千円
・図書等購入事業(図書館利用者 47,853人 貸出件数 197,805点)	6,592千円
・埋蔵文化財発掘調査事業 桃花原古墳デジタルトレース業務委託料等	785千円
・生涯学習館各種講座等開催事業 親子ふれあい教室、リトミック教室他	2,342千円
・情報通信技術(IT)講習推進事業 IT基礎、ワード・エクセル講座他	1,318千円
・運動場維持管理事業 (利用者 運動広場 40,463人 体育館・会議室 27,382人 武道館 8,517人 テニスコート 18,798人 トレーニングルーム 3,808人)	21,614千円
・運動場改修等工事 南部運動場屋外簡易便所設置工事	1,365千円
・ふれあいプール維持管理事業 (利用者 49,772人)	41,055千円
・ふれあいプール改修等工事 子供、幼児プール人工芝張替工事等	19,656千円

平成18年度の主な事業実績

●議会費

・議員研修事業	842千円
・議会だより発行事業（年4回発行）	1,144千円

●総務費

・施設振興公社管理事業	80,072千円
・海外行政視察団派遣事業	4,308千円
・人材育成計画策定事業	1,554千円
・広報発行事業	10,503千円
広報壬生：毎月23日発行、広報みぶお知らせ版：毎月8日・23日発行	
・庁舎維持管理事業	25,529千円
・庁舎改修等工事	8,628千円
議場放送設備改修工事、会議室クロス張替工事等	
・企画事務費	985千円
まちづくり住民会議開催経費等	
・情報化推進事業	32,718千円
ソフトレンタル料、保守管理費等	
・交通安全施設整備事業	4,298千円
道路反射鏡27基等設置	
・おもちゃのまち駅自転車駐車場管理事業	9,216千円
・防犯灯維持管理事業	10,139千円
・防犯灯新設事業	2,118千円
・活力ある地域づくり支援事業	3,258千円
住民が主役の地域づくりを推進	
・徴収嘱託員設置事業（嘱託員 2名）	3,887千円
・固定資産税課税用資料整備事業	9,018千円
・栃木県議会議員選挙費	2,954千円
無投票のため、準備経費に於いてのみ支出	

●民生費

・社会福祉協議会育成事業	33,595千円
・国民健康保険特別会計繰出金	293,991千円
・後期高齢者医療広域連合運営事業	787千円
・敬老金支給事業（対象者 2,919人）	27,233千円
・老人保護措置事業（措置者 10人）	20,284千円
・高齢者家庭介護者助成事業	
（利用者 342人）	
	17,148千円
・紙おむつ給付事業（利用者 599人）	15,809千円
・町老人クラブ連合会等補助事業	3,619千円
・シルバー人材センター育成事業	11,333千円
・外出支援サービス事業	
（延利用回数 1,730回）	
	1,635千円
・配食サービス事業（利用者 124人）	5,558千円
・生きがい活動支援通所事業	
（延利用者 1,198人）	
	2,000千円
・在宅介護支援事業	1,890千円
・介護保険事業特別会計繰出金	270,638千円
・富士見荘維持管理事業	2,791千円
・授産施設むつみの森維持管理事業	48,793千円
・重度心身障害者医療費助成事業	53,478千円
・介護給付・訓練等給付事業	148,263千円
・施設訓練等支援費	121,965千円
・障がい者交通費助成事業	8,391千円

タクシー券交付等による交通費の助成

・民間保育園委託事業	312,897千円
ありんこ保育園、壬生寺保育園、メリーランド保育園、森の子保育園に委託	
・広域保育委託事業	8,351千円
・保育対策促進事業等補助事業	60,176千円
ありんこ保育園、壬生寺保育園、メリーランド保育園、森の子保育園に助成	
・民間育児サービス対策補助事業	221千円
さくらんぼ保育園に助成	
・放課後児童健全育成事業	12,720千円
森の子児童クラブ、メリーランド児童クラブ、どんぐり児童クラブ、ベリーキッズクラブに委託	
また、安塚小学校放課後児童クラブ室を新たに整備するとともに、壬生小学校放課後児童クラブ室の増設整備を実施	
・児童手当扶助事業	225,355千円
小学校6年生まで対象を拡大するとともに、所得制限の緩和を実施	
・すこやか子育て支援事業（給付 30人）	3,000千円
・幼児用補助装置購入費補助事業	
（交付 227件）	
	3,213千円
・こども医療費助成事業	76,654千円
・ひとり親家庭医療費助成事業	11,216千円
・妊産婦医療費助成事業	12,391千円
・児童館管理運営事業	2,413千円
・障害児通園ホームドリームキッズ管理運営事業	15,249千円
・子育て支援センターひよこ管理運営事業	195千円

●衛生費

・在宅当番医師委託事業	2,070千円
・斎場負担金	6,916千円
・病院群輪番制病院運営費等負担金	12,316千円
・健康ふくしまつり開催事業	2,137千円
・老人保健事業特別会計繰出金	320,671千円
・予防接種事業	33,119千円
麻疹、風疹、三種混合、麻疹・風疹混合、インフルエンザ	
・健康診査事業	60,783千円
基本健診、ガン検診等	
・母子健診事業	9,718千円
乳幼児健診、幼児歯科健診、妊婦健診等	
・墓園維持管理事業	7,097千円
・環境保全対策事業	4,197千円
河川水及び特定事業場排水分析、ゴルフ場農薬環境影響調査等	
・浄化槽設置補助事業（補助 26基）	10,833千円
・水道事業会計出資金	21,728千円
・保健福祉センター維持管理事業	8,960千円
・資源ごみ回収関係報償事業	7,098千円
資源ごみ 608 t、ペットボトル 1,981,070本	
・清掃センター維持管理事業	102,835千円
・清掃センター改修等工事	42,993千円
1、2系ろ過式集塵機ろ布交換工事等	
・焼却施設運転管理業務委託事業	52,290千円

スポーツ

第2回壬生町ソフトテニス大会

9月9日 町総合運動場テニスコート

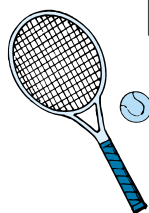
成績

○一般の部

優勝 高橋昌利・稲葉国仁 組
準優勝 松本尚輝・大塚春海 組
第3位 川瀬祐樹・熊谷幸一 組

○混合の部

優勝 大出清美・高橋孝夫 組
準優勝 古谷津佳子・和久井昭治 組
第3位 中川喜美江・大河内善一 組



一般の部 入賞者のみなさん



混合の部 入賞者のみなさん

平成19年度地価調査

土地の標準価格を公表

栃木県知事から9月20日付けで平成19年度地価調査基準地の標準価格が公表されました。

これは、国土利用計画法に基づいて、県知事が7月1日を基準日として調査したものです。

この価格が民間の土地取引の目安となり、公共事業の用地取得の基準になります。

閲覧希望の方は、町総務部企画財政課へお越しください。

▼調査基準日

平成19年7月1日

▼基準地の価格

1平方メートル当たりの価格

第1種中高層住居専用地域

▼表町1928番2

〈表町1146〉

39, 200円

第1種低層住居専用地域

▼壬生丁字六美117番24

45, 900円

▼緑町1丁目1022番24

〈緑町1411〉

57, 600円

第1種住居地域

▼中央町327番3

〈中央町215〉

48, 700円

近隣商業地域

▼中央町1343番7

〈中央町718〉

61, 300円

市街化調整区域

▼羽生田字前川原2346番4

外 16, 000円

▼下稲葉字金ヶ渕64番1外

13, 900円

大切な森林を未来へ引き継ぐために とちぎの元気な森づくり県民税 を平成20年4月から導入します

納税義務者

県民税均等割の納税義務者と同じになります。

個人：県内に住所・家屋敷等を有する方
法人：県内に事務所を有する法人等

税 率

個人：年額700円

ただし、次の方は課税対象外
・生活保護法の規定による生活扶助を受けている方
・前年の合計所得金額が125万円を超えない障がい者、未成年者、寡婦または寡夫の方
・前年の合計所得金額が市町の条例で定める一定金額以下の方

法人：均等割額の7%

【資本金等の額】	【年税率】
50億円超	56,000円
10億円超50億円以下	37,800円
1億円超10億円以下	9,100円
1千万円超1億円以下	3,500円
その他の法人等	1,400円

使い道

とちぎの元気な森づくり

元気な森づくり

元気で安全な奥山林の整備

公益的機能の発揮が求められているにもかかわらず、荒廃しているスギ・ヒノキの人工林に、間伐を行い元気で安全な森林に再生します。

年間4,000haの森林整備予定



明るく安全な里山林の整備

人家等の周辺にあつて将来まで守り残したい里山林、通学路沿いにあつて暗い里山林などを明るく安全な森林に再生します。

年間900haの森林整備予定



森を育む人づくり

県民の森づくり活動への支援 森林の大切さの理解促進

県民が広く森づくりに参加できるよう支援します。
森とのふれあいや木を使うことを通じ森林の大切さを普及啓発します。



課税期間

課税期間は、10年間です。

個人の方は、平成20年度から平成29年度課税分まで、
法人等は、平成20年4月1日から平成30年3月31日までの間に開始する事業年度が対象になります。

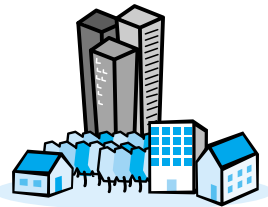
みんなで進める“とちぎの元気な森づくり”について、ご理解、ご協力をお願いします

問い合わせ先

【税の仕組みに関すること】
栃木県経営管理部税務課
TEL 028-623-2101

【税の使い道に関すること】
栃木県環境森林部環境森林政策課
TEL 028-623-3294

まちのわだい



◆壬生町敬老のつどい開催◆

9月13日、壬生中央公民館大ホールにおいて「壬生町敬老のつどい」が開催されました。この日を楽しみにしていた高齢者（75歳以上で予め申し込んでいただいた方々）に多数出席していただきました。

式典では「笑いの中に楽しい一日を過ごしていただきたい」という清水町長からの主催者あいさつの後、町議会議長、県議会議員など多数の来賓の祝辞をいただきました。

続いて、演芸の部では、午前に浅草振袖さんによる華やかな振袖の舞いによる日本舞踊ショーが行われました。午後には、渚ゆう子さんによる歌謡ショーが行われ、「京都の恋」「京都慕情」などベンチャーズヒット曲の熱唱を堪能しました。また民謡メドレーでは、渚さんが歌いながら客席を回って大勢の観客と握手をして、たくさんの拍手を浴びていました。



美しい舞を披露 日本舞踊ショー



渚ゆう子さんによる歌謡ショー

◆壬生レッド学童野球関東大会で第3位◆



戸崎監督と代表の児童が町長に報告

壬生小学校の学童野球チーム「壬生レッド」（戸崎代志夫 監督）が、「第4回NPBCUP 選抜学童軟式野球大会」で第3位の成績をおさめ、9月26日、戸崎監督とチームの代表の児童が町長室に報告に訪れました。

この大会は、関東地方と山梨県の1都7県から各2チーム、合計16チームが参加し、9月8日と24日、埼玉県内の複数の球場を会場に行われたものです。

清水町長から、「関東で3位は素晴らしい成績です。今後も頑張ってください。」と激励の言葉がありました。

◆ 睦地区コミュニティ推進協議会 第9回花いっぱいコンクール ◆

9月9日、睦地区コミュニティ推進協議会（森田幸男会長）主催による「第9回花いっぱいコンクール」が行われました。

コミュニティ役員や各自治会の育成部会委員のほか、小学生の審査委員11人も加わり、2つのグループに分かれてコミュニティ地区内の各自治会を回りました。

各自治会の役員さんから現地で説明を受け、小学生の委員さんたちは何人くらいで植え付けをしたのかなど元気に質問をして、審査用紙に記入していました。今年から新たに睦小学校の花壇も審査対象に加わり、12地区の審査をおこないました。

自治会を回った後、コミュニティセンターにおいて、小学生を中心に感想や意見を発表し、各コースの自治会の順位を付けたほか、「手入れバッチリで賞」など、それぞれにユニークな賞がつけられました。表彰式は、11月25日のコミュニティ文化祭において行われる予定です。



小学生も審査に参加しました

◆ 下表町自治会で町の施設めぐりを実施 ◆



消火器での消火訓練

8月28日、下表町自治会（清水武自治会長）で町の施設巡りを実施しました。

清水武自治会長の呼びかけにより27名の下表自治会の方が参加し、町のバスに乗り、羽生田の清掃センター、助谷の中央配水施設、壬生丁のドリームキッズ、むつみの森、下野市の石橋地区消防組合本部を見学しました。

清掃センターでは、松本所長から一般ゴミや産業廃棄物の処理経過の説明を、中央配水場では壬生町の配水の仕組みの説明を受け、ドリームキッズ、むつみの森では施設設備や障がいを持つ方の就労訓練の様子を見学しました。

最後に訪れた石橋地区消防本部では、住宅用火災報知器の設置が義務づけられたことや、救急時の適切な連絡方法の説明があった後、屋外でレスキュー車や各消防自動車の装備説明、はしご車の搭乗体験、消火器の消火訓練をしました。

自治会等で人数がまとまれば、団体による町の施設めぐりを実施しています。詳しくは、町企画財政課情報広報係 ☎81-1814)までお問い合わせください。

◆ 国谷本田で敬老そば会 ◆

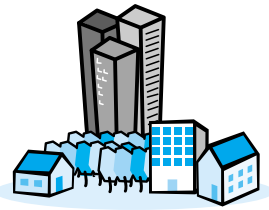
9月18日、国谷本田の有志で作る長男会（越利男会長）による、自治会内のお年寄りを招待しての敬老そば会を行いました。

敬老そば会は、6年前から毎年行っているもので、真勝寺において、お年寄り11人を招いて行われました。

そば打ち名人の高山征夫さんと高岩基治さんが打った打ちたてのそばが振舞われたほか、長男会の会員の奥さん方が用意した天ぷらや漬物など、地元の食材で作られた料理も出され、参加者のみなさんはおいしい料理とともに、歓談を楽しみ、大満足の様子でした。



おいしい料理に囲まれ会話が弾んでいました



◆メリーランド保育園で敬老そば会◆

9月11日、メリーランド保育園で年長児のおじいさんおばあさんや地域のお年寄りを招いての敬老そば会が行われました。

保育園の遊戯室で、年長児20人と下稲葉そばの郷工房（中嶋正代表）の6人がそばを打ちました。その光景を招待されたお年寄りたちが見守っていました。中にはすぐ傍らまで来て孫たちに声をかける方もいました。

お昼までには、そばの郷工房で用意した8kgのそば粉（約80人分）を打ち、ゆであがりました。昼食には園児たちが「おじいさん、おばあさんいつもありがとう」とあいさつをして一緒においしい手打ちそばをいただきました。



子どもたちもそば打ち体験

◆そば栽培オーナーによるそばの種まきが行われる◆



8月22日、下稲葉ふれあい体験農園において、そば栽培オーナー（鈴木理夫事務局長）による、そばの種まきが行われました。

そば栽培オーナーは、今年度で3回目で、そば栽培オーナー参加者は年々増加し、今回は18組、約50名となりました。

参加者のみなさんは、指導を受けながら丁寧にそばの種まきし、種まきのあとは、バーベキューを楽しみました。

今後、そばの花見、刈り取り、実落とし、そば打ちなどの行事が予定されています。

◆栃木県民福祉のつどいで6名が表彰◆

8月29日、宇都宮市文化会館において開催された「第13回栃木県民福祉のつどい」において、次の方々が表彰されました。（敬称略）

○栃木県知事表彰（民生委員・児童委員功労者）

中川和江 早乙女ハツ

○栃木県社会福祉協議会会長表彰

（民生委員・児童委員功労者）

木野内啓一 中村敏子

○栃木県母子寡婦福祉連合会会長表彰

（母子寡婦福祉援護功労者）

琴寄ツヤ

○栃木県共同募金会会長表彰（共同募金功労者）

丸山サキ

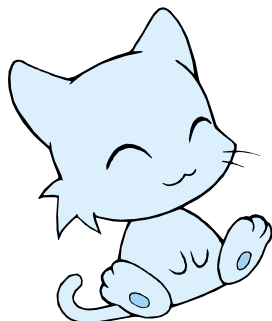


琴寄さん 早乙女さん 丸山さん 清水町長
中村さん 中川さん 木野内さん

みんなの広場



なおゆき
大久保直之ちゃん（安塚中央）
（H17.10.2生）



ちえ
墨山千英ちゃん（至宝町北）
（H18.10.26生）

わが家のアイドル



次回は12月生まれのアイドルを募集します。（締切11月20日）。写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

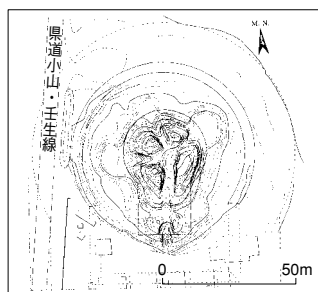
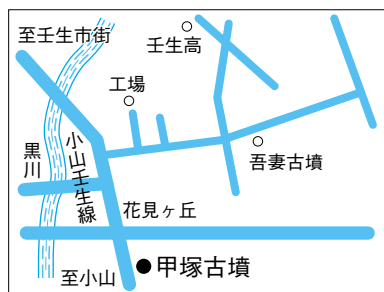
写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課（直接或は郵便で〒321-0292壬生町通町12-22）または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

歴史民族資料館だより

問合せ先 歴史民俗資料館

☎ 82-8544

『壬生領史略』の中に次のように記されています。「江戸往還、国分寺地内、四ツ辻より三四町南、並木東側に宛塚と云う塚あり、この塚兜の形をなしたり。農夫の言い伝えよると黄金千杯、漆千杯を埋めありしと、……」とあります。現在、墳丘上には図面にあるように、大きく掘られた跡が痛々しく残っています。これは黄金などが埋められているという、言い伝えのため、江戸時代以降に盗掘にあったものと考えられます。しかし、最近の甲塚古墳の発掘調査からは、黄金ではなく数多くの保存状態の良い埴輪群が発見され、注目を浴びています。とくに完全な形に復元された馬形埴輪は一見の価値があります。



甲塚古墳

かぶとつか

甲塚古墳は、旧国分寺町の県道小山・壬生線沿いにある古墳です。

『壬生領史略』の中では次のように記されています。

シリーズⅢ

『壬生領史略』に記された文化財

今回のシリーズでは、江戸時代に壬生藩領であった地域の文化財を紹介しています。

ヘルスメイト・ジュニアサッカークラブ 食育に関する学習を実施

9月8日、壬生町健康づくり推進員連絡協議会（ヘルスメイト）は壬生町ジュニアサッカークラブの皆さんと『スポーツ少年と食育』をテーマとした学習をしました。

「サッカーで活躍するには、強い体が必要だね。それには、バランスのよい食事をするのが大切だよ。」というヘルスメイトさんのお話に、子どもたちは主食・主菜・副菜の3つの器の描かれたランチョ

ンマットを見ながら、興味深く耳を傾けていました。



すこやかベビー・ご家族紹介



ほなみ
糸川穂南美ちゃん姉妹（落合）

町では、第3子以上の児童を養育している方に「すこやか子育て支援金」を交付しています。

※支援金の受給要件、申請方法等は、町健康福祉課 児童福祉係

（☎81-1831）へ

寄付

◆社会福祉協議会へ

（○）数字は寄付回数

中川淳様⑦

5千円

羽生田西部親睦会様④

3千円



絵画「ハートの花だん」



睦小6年
宇賀神美幸



睦小6年
としき
野中寿紀



絵画「獨協医大の風景」

まちのうごき

10月1日現在

総人口	39,892 人	(7)
男	19,561 人	(9)
女	20,331 人	(△ 2)
世帯数	13,939 世帯	(13)
	() 内は前月比	

11月の納税等

- 国民健康保険税（5期）
 - 介護保険料（普通徴収・5期）
- 納期限 11月30日